

# 防災通信

— 数字で見る牛伏寺断層起因の地震被害 —

松原第6町会 Vol.1 2018年9月1日

今年度、松原第6町会の町会組織に新設された『防災アドバイザー』の、黒澤（5班）です。不定期ですが、防災・減災に関する情報を、町会員の皆様へお知らせしてまいります。防災・防犯部会の諸活動と併せて防災意識をお持ちいただき、減災に努める一助として下さい。

## 【松本市ハザードマップ】

皆さまお住まいの、松原第6町会で想定される災害は、松本市のハザードマップでは・・・特にありません。しかしながら、職場・学校・買い物など外出時の時のために、どこの地区に、どのような災害が想定されているか、は、あらかじめ確認しておきましょう。7月の岡山県倉敷市真備町の浸水ハザードマップと、実際の浸水域はピッタリでした。松本市のハザードマップには、「浸水想定区域」、「土砂災害警戒区域」、「特別警戒区域」などが記載されています。浸水想定区域は相当確度が高いと考えられます。

## 【糸魚川—静岡（糸静）構造線地震、牛伏寺断層含む】

第6町会の多くの方が、一番懸念されているのが、牛伏寺断層に起因する地震だと思います。第3次長野県地震被害想定調査報告書（平成27年（2015年）3月 長野県公表）によると、糸井川-静岡構造線断層帯の全体が動いた際の地震による被害想定は以下の通りです。

この地震被害は、決して小さなレベルではない事を理解しておいて下さい。

	直接死	発生日	Mj
東日本大震災	15,895人	2011年（平成23年）3月11日14時46分	8.4
糸静構造線の全体 長野県	5,790人	冬18時の想定	8.5
そのうち 松本市だけでは	1,250人		
阪神淡路大震災	5,488人	1995年（平成7年）1月17日5時46分	7.3
熊本地震 本震	50人	2016年（平成28年）4月16日1時25分	7.3

※『Mj』という「気象庁マグニチュード」で比較しています。

東日本大震災がM9.0～9.1といわれているのは、「モーメントマグニチュード Mw」の数値です。

<詳細>	建物被害		人的被害		
	全壊 (うち焼失)	半壊	死者 (直接死)	負傷者 (うち重傷者)	自力脱出 困難者
松本市人口	24,220 (8,410)	22,080	1,250	7,940 (4,350)	4,540
人	棟		人		
最大発生時	冬18時	冬深夜	冬深夜	冬深夜	夏12時
300人当り	30 (11)	28	2	10 (6)	6

☞ 松原第6町会の人口が約300人です。

西側の安曇・奈川・波田・梓川などは断層から距離があり、被害が少ないと予想されおり、**牛伏寺断層に近い、当町会では、この数字より被害が大きくなる可能性があります。**

※自力脱出困難者が夏の昼間に最大になるのは、観光客・帰省客が含まれるため

出典 松本市ハザードマップ⑥

神林・笹賀・芳川・寿・寿台・今井・内田・松原地区



松原地区（旧版）



長野県 第3次長野県地震被害想定調査 報告書（概要版）

